

第9回 奈良中心市街地公共交通活性化協議会 議 事 録

1. 開催日時 平成25年2月13日（水）9:00～10:30
 2. 開催場所 奈良市役所 北棟5F 第21会議室
 3. 出席者
 - 会 長 奈良市長
 - 委 員 近畿運輸局奈良運輸支局長
 - 委 員 近畿地方整備局奈良国道事務所長
 - 委 員 奈良市自治連合会代表
 - 委 員 社団法人奈良市商店街振興会長
 - 委 員 社団法人奈良市観光協会長（代理：専務理事）
 - 委 員 西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部総務企画課長（代理：主席）
 - 委 員 近畿日本鉄道株式会社鉄道事業部企画統括部営業企画部長
 - 委 員 社団法人奈良県バス協会専務理事
 - 委 員 奈良交通株式会社乗合事業部長（代理：課長）
 - 委 員 奈良県タクシー協会専務理事
 - 委 員 奈良県タクシー協会奈良市部会代表
 - 委 員 奈良県交通運輸産業労働組合協議会事務局長
 - 委 員 奈良県奈良警察署長（代理：交通第一課長）
 - 委 員 奈良県警察本部交通部交通規制課長（代理：次席）
 - 委 員 奈良県奈良土木事務所長
 - 委 員 奈良県土木部次長
 - 委 員 奈良市都市整備部長（代理：室長）
- 事務局 奈良県土木部道路・交通環境課
奈良市都市整備部交通政策課

4. 議事

◆事務局からの説明

〈観光交通対策について〉

・平成 24 年秋の観光シーズンの「奈良公園ぐるっとバスの運行」「奈良観光周遊バスの運行」「木簡型一日フリー乗車券の販売」「パーク&バスライドの実施」の取組結果及び今後の取組予定について

〈平日交通対策〉

・平成 24 年度における取組結果及び今後の取組予定について

◆審議内容（主な意見）

〈観光交通対策〉

・P&BR については、平城旧跡の整備や京奈和自動車道の供用を踏まえると、将来的には非常に重要な施策である。

・今後平城旧跡において、大規模なイベントを実施する際には、P&BR の広報・周知について検討が必要

・現在は国道 24 号以西はそれほど渋滞が認められないため、平城宮跡駐車場を奈良西駐車場の代替とする影響は少ないと考えられる。

・京奈和自動車道の整備が進むと、南側からの流入交通が増加すると考えられる。そのため、南側でも P&BR の拠点が必要出有る。今後は中町や中心市街地南側での P&BR 駐車場を含めた検討が必要。

・奈良中心市街地来訪手段分担率について、鉄道の分担率が上がっているのは、わずかながら、これまでの取組の効果があると考えられる。

・イベント規模が従来通りの場合は、平城宮跡で対応可能ということだが、いつまでも駐車場をおいておくわけにはいかないので、中長期的にどこにどういった拠点を設けるかを検討すべき。

・奈良観光周遊バスの 100 円運行について、観光客に周知できないと、単に既存路線バス利用者が転換されるだけの可能性もあるため、PRETTY の充実をお願いしたい。

○以上、観光交通対策について、基本的に事務局により提案した内容で行っていくこととなりました。

〈日常交通対策について〉

・今回のアンケート実施時期が寒い時期なので、良い季節であれば、より効果が期待できる。また、自動車通勤手当はマイカー通勤手当に比べれば安く、税法上企業の中でも手当として認められているため、そういったところも PR してはどうか。

・今回実施したアンケートについては、実施時期及び実施期間を工夫する余地があるのではないか。

・マイカー通勤から、電車やバスへ転換すると、奈良市ではコストが上がるのが懸念されるが、必要なことであるので、対応していきたい。

・民間事業者では一般的に対応するのが困難なため、公共交通機関や教育現場で取組を積極的にしていくことが重要。

・学校では基本的にクルマ通勤を認めていないが、現在、建て替えている学校では駐車場の確保台数を議論しており、教育委員会の中でも、マイカー通勤の自粛を重ねて徹底するようにお願いしている。

・奈良市職員駐車場は、奈良国道事務所に国道 24 号高架下の敷地を借りて使用している。市役所職員は利用しているが、これらの職員がマイカー通勤を止めれば渋滞が少し緩和するのではといった話もある。

・国道 24 号高架下駐車場を、奈良市職員駐車場として利用しないのであれば、P&R の拠点として、西及び南北からの来訪者も利用できるようになる。

○以上、日常交通対策については、基本的に事務局により提案下内容で行って行くこととなりました。